



## 社会福祉法人 京都いのちの電話 ニュースレター

第107号

相談電話

\*\*\*\*\*

075-864-4343

24時間 年中無休

## 「ひとりぼっちじゃないんだよ。」 ～居場所を失った子ども達への支援

NPO法人子どもセンターののさん 理事長 安保 千秋  
(弁護士・京都いのちの電話評議員)



### 「ひとりぼっち」の子どもとの出会い

子どもの権利擁護活動に関わっていると、今晚帰る所のない「ひとりぼっち」の子どもと出会います。

全国208カ所の児童相談所での児童虐待相談対応件数は、平成27年に10万件を超えました。虐待等を受けた18歳未満の子どもについては、児童相談所の一時保護所で保護してくれます。しかし、児童相談所の一時保護所には、個室がない所があり、男女、年齢、保護の理由が様々な子どもが保護されています。虐待から保護されたけれど、一人になれる所がなく、男女が一緒に、年齢も幼児から高校生年齢の子どもが居る一時保護所は、とても辛くて入ることができないという子どももいます。性虐待を受けた女の子にとって、男女一緒に一時保護所は安心して居られる場所ではありません。また、発達特性があり、集団生活ができない子どももいます。そのような子どもは、虐待を受けた家庭に戻りさらに虐待を受けたり、友人宅を転々としていたり、公園などで夜を過ごして危険な目にあったりしています。女の子の中には、誘いによって、いわゆる性風俗に流れる子もいます。ようやく家を出てきた時には18歳を超えていて、児童相談所の一時保護の対象にならず、児童相談所に保護してもらえない子どももいます。

また、児童相談所に保護され、その後、児童養護施設等に入所したけれど、虐待によって心身に様々な影響を受けた子どもの中には、施設等での暮らしにうまく適応できない子どももいます。施設で成長し退所後働き出したけれど、仕事、人間関係、お金などの問題で躓き、帰ることができる親の家もなく、行き場がなくなった子どももいます。

さらに、虐待を受けて育ち、様々な問題行動を起こすようになり、非行少年として家庭裁判所の審判を受け少年院に入ったけれど、親は昔の自分がした虐待を忘れ、引き取り

を拒否し、少年院から帰るところがない子どももいます。

このような子ども達のために、子どもの関係者が、子どもの安全な緊急避難先として子どもシェルターを全国で11箇所開設しています。子どもシェルターは、緊急に衣食住等の安全を確保し、社会的自立のため、関係機関と連携して、福祉的、法的支援を行っています。

### 子どもシェルター「はるの家」

NPO法人子どもセンターののさんは、主に10代後半の女子のための子どもシェルター「はるの家」を2012年4月から京都市内で開設しています。現在のところ、シェルターの建物は1軒しかないので、緊急性が高いことが多い女子を対象としています。

「はるの家」での暮らしは、基本は、安全で家庭的な暮らしの提供です。子どもが主体となるように、自ら選択できるようにを目指しています。大人のスタッフが常について、日常生活での大人との関わりの中で、心身の休息と次のステップへの準備をします。

開設から4年で、入所者はのべ83名です。年齢は、11歳から19歳です。入所期間は、最短2日、最長10か月です。家庭環境は、両親(実親及び養親含む)約30%、ひとり親約65%、保護者なし約5%です。

子ども達が抱える問題は、行動面では、不登校、非行、自傷、大量服薬、家庭内暴力、性的問題行動、過活動、精神面では、被虐待児の特徴(精神的なアン



「はるの家」の庭

(次ページに続く)

(1面から続き)

バランス、思考の特徴、攻撃性など)、知的障害、発達障害、心身症、摂食障害等です。精神薬服薬中の子どももいます。特に問題を抱えていない子どもはひとりだけでした。

退所先は、親宅3割、児童養護施設3割、里親、児童相談所の一時保護所、親族宅、知人宅、勤め先の寮、自立援助ホーム、ひとり暮らしです。

### 「ひとりぼっちじゃないんだよ。」

親の支援を受けられずに自立の道を歩むのは、とても難しいことです。どんなに困難でも、その子どもにかかわって歩んであげることにはできません。その子どもが自分で歩むしかありません。でも、その子どもを「ひとりぼっち」にせず、寄り添って支援をすることはできます。まずは、安全な家庭的なところで、子どもとして衣食住を保障され、世話をしてくれる大人との関わりの中で、心身の休息と生きることへの意欲を養うことが必要です。子どもシェルターは、それを提供をしています。緊急的な避難先のと、次のステップとして、社会的自立に向けて、学校や仕事に通ったり、治療に通ったりできる安全なところが必要です。京都市内には、学校や仕事などの所属がなくても、入所を受け入れる児童養護施設があり、子どもシェルターの子ども達も受け入れてくれています。また、2015年4月に、京都市内に女子の自立

援助ホームが開設され、18歳を過ぎた子どもも入所できる出先がひとつできました。しかし、まだまだ、子どもシェルターからの出先は少なく、最近、子どもシェルターから一人暮らしをせざるをえない子どもが増えています。子どもシェルターで心身とも安定をしてくると、もう一度、学校に行きたいと希望する子どもも少なくありません。生活資金や学費等の支援の制度も必要です。しかし、何より大事なことは、「ひとりぼっちじゃないんだよ。」と長い目で支援する人の体制を作ることです。

児童虐待問題は社会の関心事となっています。しかし、社会の関心は、子どもが保護されるまでに止まり、心身とも様々な影響を受け、尊厳を傷つけられた子ども達のそれからのあゆみに対する支援は乏しいのが現状です。でも、ほそぼそながら、子どもシェルターの活動が続けられていることは、理解と支援が少しずつでも広がっていると希望をもちています。



「はるの家」の子ども部屋

## 活動報告



### ▶相談員第37期認定式、千・二千時間感謝式

4月2日(土)に第37期認定式が行われ、7名が新たに相談員として仲間に加われました。また、今年度、電話担当が二千時間を越えられた相談員は2名、千時間相談員には5名の方がなられ、感謝式が行われました。



### ▶39期養成講座宿泊研修会

5月28日(土)に第39期生の養成講座がスタートしました。宿泊研修と、それに続く前期グループでは「かかわりの体験」を通して学び、私として他者とかわる電話相談員の養成をスタートさせました。

## 事務局日誌

4月 2日(土) 相談員37期認定式、千・二千時間感謝式	ファミリーーター・トレーニング③(福岡一穂氏)	6日(水) 民間社会福祉施設長研修会出席
5日(火) 広報委員会	第41回日本自殺予防シンポジウム(東京) (平田真貴子氏)	7~9日 第15回アジア太平洋地域電話カウンセリング 国際会議(ソウル)(平田真貴子氏)
9日(土) イオン贈呈式	27日(金) 日本いのちの電話連盟 定時社員総会、 理事長・事務局長会議(於:岡山) (平田真貴子氏常務理事・中瀬真弓事務局長)	18・19日 スーパーヴァイザー・トレーニング①②(日高正宏氏)
38期生2年次研修開講 部活連絡会	6月 3日(金) 京都府犯罪被害者支援連絡協議会総会 (中瀬真弓事務局長)	21日(木) 京都府相談・支援ネットワーク「京のいのち支え隊」 総会出席
16日(土) ファシリテーター・トレーニング①(福岡一穂氏)	4日(木) 39期養成講座「電話相談と感受性」(日高正宏氏)	24日(土) 37期認定後フォローアップ研修(銅子龍賢氏)
23日(土) ファシリテーター・トレーニング②(福岡一穂氏)	11・12日 39期養成講座 宿泊研修(於:関西セミナーハウス)	30日(土) 39期グループ全体研修(研修スタッフ)
29~30日 3・4年目フォローアップ一泊研修 (於:関西セミナーハウス)	13日から毎週 グループ研修(全6回)	8月 1日(月) 募金委員会
5月 7日(土) 39期生養成講座受講者面接	16日(木) 研修委員会	4日(木) 広報委員会
9日(土) 運営委員会・会計監査	17日(金) 運営委員会	6日(土) 39期養成講座「電話相談概論」(中西龍一氏)
12日(木) 理事会・評議員会	28日(火) 京丹後市自殺ゼロ実現推進協議会(中瀬真弓事務局長)	12日(金) スーパーヴァイザー・トレーニング③(日高正宏氏)
14日(土) 38期グループ研修(〜3月まで毎月1回)	7月 2日(土) 38期2年次セミナー「精神医学概論」(武本一美氏)	17・18日 応答実習スタッフトレーニング(加藤廣隆氏)
21日(土) 38期2年次セミナー「発達障害について 〜その基本理解と対応」(定本ゆきこ氏)		20日(土) 38期養成講座「応答の基本」(森田琢美氏)
		29日(土) 38期養成講座「応答実習1」(研修スタッフ)

コラム

# 自分の思いを大切に生きて

自分はこれからどう生きていけばいいのか。

そんな悩みを抱く人に私たち援助者は出会うが、そうした人に援助を行う際に大切なことが一つある。それは、私たちが進むべき道を教えるのではなく、本人の思いを明確にすることを通じて、その人を主体的な決定へと導くことだ。

この点について理解する上で、コミック『宇宙兄弟』の冒頭部分が参考になる。この作品は、幼い日に「将来宇宙へ行こう」と誓い合った兄弟が宇宙飛行士を目指す物語だ。

開巻の時点で、弟は既に宇宙飛行士として活躍しているが、一方の兄は自動車開発の仕事に従事している。彼が宇宙への道を選ばなかったのは、優秀な弟と同じ道を歩むと湧き起こる劣等感に耐えられなかったからだ。しかしまもなく彼は自動車会社を退職し、それを伝え聞いた弟から宇宙飛行士の試験を受けるよう促される。その促しによって生じた迷いを解消したくなって、彼は恩人の女性天文学者を訪問する。

ここで注目したいのが、この時の天文学者の対応だ。彼女は自分の考えは伝えず、そのかわり兄を音楽演奏に誘う。そして、昔の彼は「一番難しい楽器だから」という理由でトランペットを選んでたと伝えた。「単にトランペットが一番金ぴかだったからじゃない」と応じる兄に、彼女はこう問いかける。「じゃあ、今のあなたにとって一番金ぴかなものは何?」。この問いかげにより、兄は劣等感ゆえに忘れようとしていた宇宙への憧れが、今も心の中に残っていることに気がつき、受験を決意するに至る。

このエピソードは、私たちに次の三つの点を教えてくれる。人はさまざまな理由で本当の思いを忘れてしまうこと。心の中に隠されている本心に気づくことで、より主体的に生きられるようになること。そしてそれに気づけるよう相談者を支えることが、援助者の大切な仕事だということ。

ただそうした援助を適切に行うには、もう一つ大切な点がある。それは援助者自身が、自らの思いを大切に生きていなくてはならないということだ。元々の兄のように自分の夢や思いを抑え込んでいると、それを大切に生きようとする他者の努力を正当に評価できなくなってしまう。

だから良き援助者になるためには、私たちは折に触れこう自問しなくてはならない。私は、私自身の思いを大切に生きているのか。そして、自分の生き方に本当に納得しているのか、と。

北村 隆人

精神科医/東洞院心理療法オフィス・太子道診療所

Column



## 京都いのちの電話 チャリティーコンサート2016

キツサコ 薬師寺寛邦(ボーカル) / 山元サトシ(ギターボーカル)

12月4日(日) 14:00開場 / 15:00開演

\*開演前、ロビーにて毎年恒例のミニバザー同時開催

同志社女子大学 栄光館 (烏丸今出川東入ル)

入場券 / 2,000円 [全席自由]  
チケット申し込み・お問合せは  
京都いのちの電話事務局まで

### 受信件数

2016年2月1日～ 2016年8月31日	12,968件
開局以来 (2016年8月31日現在)	730,464件

### 自殺予防 いのちの電話

0120-783-556

毎月10日8:00～翌日8:00  
【24時間無料です】

京丹後市  
「自殺ゼロフリーダイヤル」  
に協力しています

京丹後市民の方から受信します。

0120-689-107

【毎日・無料】

'16年1月1日～'16年7月22日、京都いのちの電話が京丹後市民から受けた受信件数は111件でした。

### 2017年度 社会福祉法人 京都いのちの電話 公開講演会&第40期相談員募集説明会 **入場無料**

2017年2月5日(日) 午後2時～4時(受付開始1時半) 於: ウィングス京都(地下鉄烏丸御池駅 徒歩5分)

人が回復するとは、どういうことか? ~家族・当事者の経験もした精神科医として思うこと~

講師: 夏苺 郁子氏 精神科医・児童精神科医

著書: 『心病む母が遺してくれたもの ~精神科医の回復への道のり』他

### 厚生労働省自殺防止対策事業

2017年3月5日(日) 午後2時～4時(受付開始1時半) 於: ハートピア京都(地下鉄丸太町駅 徒歩1分)

私が、認知症高齢者から学んだこと ~人生の統合とは何か~

講師: 都村 尚子氏 関西福祉科学大学 社会福祉学部 教授

著書: 『バリエーション ~認知症高齢者とのコミュニケーション』他

(バリエーションとは、認知症の方との新しいコミュニケーション法です。)

\*講演会終了後、相談員募集説明会を行います。ご興味のある方は是非ご参加ください。

京都いのちの電話事務局 TEL. 075-864-1133 FAX. 075-864-1134 (9:30～18:30 日・祝日休)

## 社会福祉法人 京都いのちの電話

## あなたも聴き上手になりませんか？

## 第40期 ボランティア相談員募集がはじまりました。

**応募資格** 20歳～68歳の方

**養成研修** 1年次 2017年5月～2018年3月  
 【1泊研修(必須)・講義・グループ研修や実習】  
 2年次 2018年4月～2019年3月  
 【インターン実習および各種研修】

**場所** 京都市内

**受講費用** 1年次 前期20,000円・一泊研修費9,000円  
 後期15,000円  
 2年次 10,000円 (39期実績)

\*詳しくは、事務局までお問合せください。



京都いのちの電話は、1982年開局以来、34年にわたり相談活動を続けているボランティア団体です。私達と共にボランティア活動に参加して下さる仲間を募集しています。

## 京都いのちの電話事務局

〒616-8691 京都西郵便局私書箱35号  
 TEL. 075-864-1133 (月～土 9:30～18:30)  
 FAX. 075-864-1134  
 ホームページ <http://kyoto-lifeline.com/>

## 後援

京都府 京都府教育委員会 京都府社会福祉協議会  
 京都市 京都市教育委員会 京都市社会福祉協議会  
 NHK厚生文化事業団近畿支局 京都新聞社会福祉事業団 朝日新聞京都総局  
 毎日新聞京都支局 読売新聞京都総局 日本経済新聞京都支社 京都商工会議所

## 「京都いのちの電話」を体験してみませんか？

## 傾聴体験講座&amp;相談員募集説明会 京都府内各所で開催予定!

\*詳しくは事務局までお問い合わせください。

## ご寄付のお願い

お誕生日やあなただけの記念日などに寄付してみませんか？  
 (金額のきまりはありません)

◆ご寄付いただいた個人・団体は確定申告によって寄付金控除が受けられます。

◆お名前は「京都いのちの電話感謝報告」に掲載させていただきます。

(ご送金は右記の口座をご利用ください。)

## 多くの方のご支援を必要としています。

## 千人会後援会費

毎年継続して納入していただける個人または法人の方

A. 個人会員 年間1口1万円  
 B. 法人・団体 年間1口1万円・5万円・10万円

## ご寄付の免税について

京都いのちの電話は、税法上の優遇措置の対象となります。

いのちの電話の活動は、相談ボランティアと資金ボランティアによってなっています。

## お振込先

郵便振替 01050-0-44782  
 銀行振込 三菱東京UFJ銀行京都支店 普通299707  
 京都銀行帷子の辻支店 普通130302

口座名 社会福祉法人 京都いのちの電話

「自分らしく生きる」という言葉が目につく。この言葉は人により様々な受け取り方があるだろう。限界を越えるまで頑張っている人には、これまでの精一杯から少し力が抜くことができる言葉かも知れない。高齢者には、自分を問いただす言葉になるだろう。自分の実像と向き合い、受け入れなければならない。若い頃の希望を膨らませていた時代の「自分」と今の「自分」の格差は大きい。動きが鈍くなり、暗記力が極度に衰え、食べる量も激減し、外出も減り人と会う機会は希になる。今の自分を認め受け入れるのは容易ではない。そのためには、対話し、受け入れ、身近に感じられる相手がいることが、「自分らしく生きる」ことに不可欠なのではないだろうか。(糸井国雄)

## 社会福祉法人 京都いのちの電話

事務局：〒616-8691 京都西郵便局私書箱 35号  
 TEL. 075-864-1133 FAX. 075-864-1134  
 URL <http://kyoto-lifeline.com/>

発行人：平田 哲

編集：京都いのちの電話 ニュースレター編集委員会  
 郵便振替：01050-0-44782